

デザイナー Team 星空探検隊
石川 貴之氏

那須塩原市、大田原市で街かど星空観望会を開催しています。県北地域の星空の美しさに気づいてもらうとともに星空で市民交流の場を作っていきたいと考えています。

第1回目はイタリアの天文学者ガリレオ・ガリレイのお話。そして望遠鏡の使い方をマスターすること、望遠鏡にスマホを取り付けて、月の撮影にチャレンジです。



望遠鏡を覗き込み目標物をとらえようと皆さん真剣です。



大人も子どもも夜空を見上げよう！



夜空の明るい月のクレーターまで画像に収めるにはどうしたらいいのか？参加者同士でスマホカメラの使い方、裏技を教えあう場面も。

16～17世紀のイタリア天文学者ガリレオ・ガリレイのお話からスタートしました。シンプルな望遠鏡で月を観測することにより、地動説を実証した歴史に名を残す人物です。当時ガリレオが使用した望遠鏡と同等の15倍の小さな望遠鏡を使用してガリレオの足跡を追体験します。まずは、望遠鏡の使い方。室内ではすぐに目標物をとらえることに成功しましたが、いざ暗闇の中ではピント合わせに苦労していました。そして1か月の望遠鏡貸出期間後、再び顔を合わせた皆さんはすっかり天体観測と月の撮影に夢中になった様子で、再チャレンジしたいとの声が上ががり望遠鏡貸出延長戦が決定しました。デザイナー石川さんの星空に対する情熱と天体観測への探求心は、ガリレオ・ガリレイに影響されたものだと思いますが、参加者の皆さんもこの2回のうえるるトークで星空の魅力が伝わったようでした。

第1回目-1	2025.2.1 (土)	16:00～18:00	参加者	5組	11名
第1回目-2	2025.2.4 (火)	19:00～21:00	参加者	3組	7名
第2回目	2025.3.8 (土)	18:00～19:30	参加者	3組	6名

第2回目は思わぬ雪予報のため、予定していた観望会は中止となり、探検隊の活動のために皆さんからご意見を聞くことになりました。1か月貸出していた望遠鏡は使うことができたのか？月を観察することはできたのか？ざっくばらんに多くの意見交換とアイデアを聞くことができました。



時期的にとにかく寒い！
外に出られない！

暗いところでのピント合わせが難しい

月が動いてしまう...

月の模様がここまで撮れたら満足。
これを目指したい！

天体観測のおすすめの場所を聞き早速寒空の中行ってきました！

